

英語研修&ソーシャルアクション

LOOBプログラム参加者募集！(2018年版)



LOOB（ロオブ）は、青少年が国を超えて友愛と奉仕の精神を育み、持続可能な未来の創造に寄与することをビジョンに活動しているフィリピンのNGOです。国際協力の現場で学びながら、新しい価値観と新しい自分を発見してみませんか？

募集日程は [下記ページをご確認ください](#)

www.loobinc.com/eng01.html

目次：

- P1 団体について&ESAPのコンセプト
- P2 大学での英語研修について
- P3 NGOでの文化研修について
- P4 ボランティアについて
- P5 ホームステイについて
- P6 サポート体制
- P7 ESAP 申込み方法
- P8 参加費
- P9 パスポート、ビザ、渡航について
- P10 持ち物表
- P11 参加者心得

お問い合わせ：

特定非営利活動法人 LOOB JAPAN

〒130-0005

東京都墨田区東駒形 2 丁目 9 番 14 号珍田方

Tel: 050-5899-2282

(Wifi 環境にいない時は不通のため、ご連絡は基本的に
下記メールでお願いします)

[✉info@loobinc.com](mailto:info@loobinc.com)

団体について

子ども達の教育サポート 若者のエンパワメント コミュニティ開発

NPO 法人 LOOB JAPAN（現地法人名 Love Our Own Brethren Inc.）は 2001 年からフィリピン・イロイロ市で活動している非政府組織（NGO）です。青少年育成プログラムを通し、次世代のリーダーを育て、フィリピンが抱える教育・環境・食・雇用の問題を解決していくことを目指しています。「一方的な支援でなく、現地の人と共に学び成長する」をモットーに、20～30 代のユーススタッフが中心に現地で活動しています！

【1. 国際協力の活動理念】

コミュニティ開発、社会活動、自立支援などの協カプログラムを実施することにより、フィリピンと日本の参加メンバーの奉仕精神を育てる。

- 教育サポート
- 食と栄養
- エコ・グリーン
- フェアトレード
- スモーカーマウンテン支援
- 国際ボランティアワークキャンプ

【2. 国際交流の活動理念】

文化的かつ教育的な交流プログラムを通じ、国籍、年齢、性別、肌の色、信条に関わらず、メンバーが互いに成長することを目指す。

- 日本語教室
- ホームステイ
- 英語研修
- スタディツアー



ESAP コンセプト

English & Social Action Program (ESAP)

英語研修+ボランティア+ホームステイ=社会体験！

ESAP（イーサップ）は、LOOBの現地での教育支援事業を支えるため2006年から実施しているソーシャル事業です。将来、国際協力やグローバルな現場で活動したいと思っている方々が、**英語を使った研修+ボランティア+ホームステイ**の3つを通して、体験を深めていくプログラムです。

ソーシャルインパクト



日本人参加者は、フィリピンの文化・風習を英語で学びながら、スタッフやホームステイの人々との交流して、グローバルな視点を養います。



フィリピン人ユースメンバーは、外国人との交流を通して客観的に自国の現状を認識し、主体性やリーダーシップを高めます。



日本人2名の参加に対し現地のユース1名が無料で参加できるほか、日本人1名につき貧困家庭の子ども1名の就学をサポートします。



大学でマンツーマン英語研修

(料金はP8上段をご覧ください)

基本スケジュール (9泊10日の場合)

土	午前便で日本→マニラ到着、夕方から夜にかけてイロイロへ到着		シェアハウス
	午前	午後	夜
日	オリエンテーション	自由時間 (観光&ショッピング)	シェアハウス
月	マンツーマン英語研修 (4時間)	学童ボランティア (1.5時間)	シェアハウス
火	マンツーマン英語研修 (4時間)	ごみ山視察 (1.5時間)	ホームステイ 1泊目
水	マンツーマン英語研修 (4時間)	週末のボランティア企画 (1.5時間)	ホームステイ 2泊目
木	マンツーマン英語研修 (4時間)	フェアトレードゲーム (1.5時間)	ホームステイ 3泊目
金	マンツーマン英語研修 (4時間)	学童ボランティア (1.5時間)	ホームステイ 4泊目
土	準備 + 英語ボランティア Kids English Activity (2.5時間)		ホームステイ 5泊目
日	オープンタイム (ホームステイ、ショッピング等)		シェアハウス
月	午前イロイロ→マニラ、午後便マニラ→日本帰国		

マンツーマン英語研修

国立大学 (UP) もしくは州立大学 (WVSU) のランゲージセンターで、2人の先生から1日4時間の授業を受けます。フィリピンの国民性や価値観を考察し、日本と比較していくユニークな教材でディスカッション能力を鍛えます。渡航前に自分の関心事を絞っておくとより効果的です。

フィールドトリップ

水曜日は教室の外に出て、大学キャンパス内のツアーや食文化を楽しむツアーも。



スピーチ発表

自分の好きなテーマで、ディスカッションやリサーチを行い、最終日に論文を発表します。例:「日本とフィリピンの恋愛観の違い」、「幸福感の違い」、「若者の夢」 etc.etc





NGO で文化研修

(料金は P 8 下段をご覧ください)

基本スケジュール (9 泊 10 日の場合)

土	午前便で日本→マニラ到着、夕方から夜にかけてイロイロへ到着		シェアハウス
	午前	午後	夜
日	オリエンテーション	自由時間 (観光&ショッピング)	シェアハウス
月	フィリピン文化研修 (約 3 時間)	学童ボランティア (2.5 時間)	シェアハウス
火	フィリピン文化研修 (約 3 時間)	ごみ山視察 (2.5 時間)	ホームステイ 1 泊目
水	フィリピン文化研修 (約 3 時間)	週末のボランティア企画 (2.5 時間)	ホームステイ 2 泊目
木	フィリピン文化研修 (約 3 時間)	フェアトレードゲーム (2.5 時間)	ホームステイ 3 泊目
金	フィリピン文化研修 (約 3 時間)	インタビュー企画 (2.5 時間)	ホームステイ 4 泊目
土	準備 + 英語ボランティア Kids English Activity (2.5 時間)		ホームステイ 5 泊目
日	オープンタイム (ホームステイ、ショッピング等)		シェアハウス
月	午前イロイロ→マニラ、午後便マニラ→日本帰国		

NGO フィリピン文化研修

フィリピンの国民性や価値観など 20 のテーマから選べるユニークな研修です。ボランティアや講師とディスカッションを行いながら、フィリピン文化を体験していきます。

また 16 年の支援実績がある NGO の活動やレクチャーやワークショップを通して、ボランティアやコミュニティについて考えます。

いずれも基本的に英語で行いますので英会話やディスカッションの場にもなります。



文化テーマ例)

- 家族形態 ○ 食文化 ○ ホスピタリティ
- 信仰 ○ 付き合い方 ○ 結婚 ○ 子育て
- 仕事&キャリア ○ 友情 ○ 美意識 ○ タブー

NGO テーマ例)

- ボランティアに必要な 3 つの意識ステップ
- コミュニティ & 支援者へのアプローチ方法
- インタビュー方法 ○ 貧困と幸せの考え方 etc.etc





ボランティア活動（午後）

屋内での研修が終わったら、午後や週末は、さまざまな現場に飛び出し経験を深めます。ボランティア活動を通して、自分自身を活かせる時間です。また子ども達からは、言葉、文化、生活態度などをたくさん学ぶ時間になります。

学童ボランティア（チャイルドマインディング）体験



平日夕方にイロイロ市ごみ投棄場ラーニングセンターで実施しているチャイルドマインディングに参加します。親がごみ山で働いている間、小さな子ども達が安全に時間をすごせるよう工夫しながら面倒をみる活動です。活動内容は、絵本のよみきかせ、映画放映、ダンス、クラフト等など（日替わり）。LOOBから学資援助を受ける子ども達（LOOB キッズ）だけでなく地域に解放されており、20—30名の子ども達が利用しています。

スモーキーマウンテン（ごみ山）視察



30年間分のごみが集積されているごみ山に入り、行政の衛生埋め立て地を見学したり、ウェストピッカーのお宅を訪問してもらい、インタビューを行います。環境問題や労働問題に触れながら、都市化の大量消費文化や労働者の尊厳など、さまざまな考えを深めます。

週末英語アクティビティ（WeKEA）企画



LOOBが5つの地域で毎週末に実施しているのがWeekend Kids English Activity (WeKEA)です。フィリピン子ども達が英語を通して、表現力・社会性を伸ばせるよう、現地リーダー達と一緒にアクティビティを考えます。

企画—実施—評価まで英語をブラッシュアップする機会になります。5つの地域には、ごみ山コミュニティ、市内スラム、先住民再定住区、貧漁村などがあります。



トビタテ留学 JAPAN!での参加を検討している方へ。

高校生の"アカデミックテイクオフ"、"プロフェッショナル"、"国際ボランティア"の枠で参加される方は、午後や週末の時間を「アンバサダー活動および自主活動」に充てることができます。活動内容は LOOB 事務局と調整して下さい。



ホームステイ（夜）

日本では体験できないことがぎっしりのホームステイ！現地のご家庭でフィリピンライフを体験しながら、子ども達と思い切り遊んでください。コミュニティの繋がりから社会がよく見えてきます。



基本スケジュール

ホームステイは基本5泊となります。2週間目からはシェアハウスでの滞在となります。（シェアハウスは、LOOBのスタッフやボランティアが共同生活する男女別のドミトリーです）

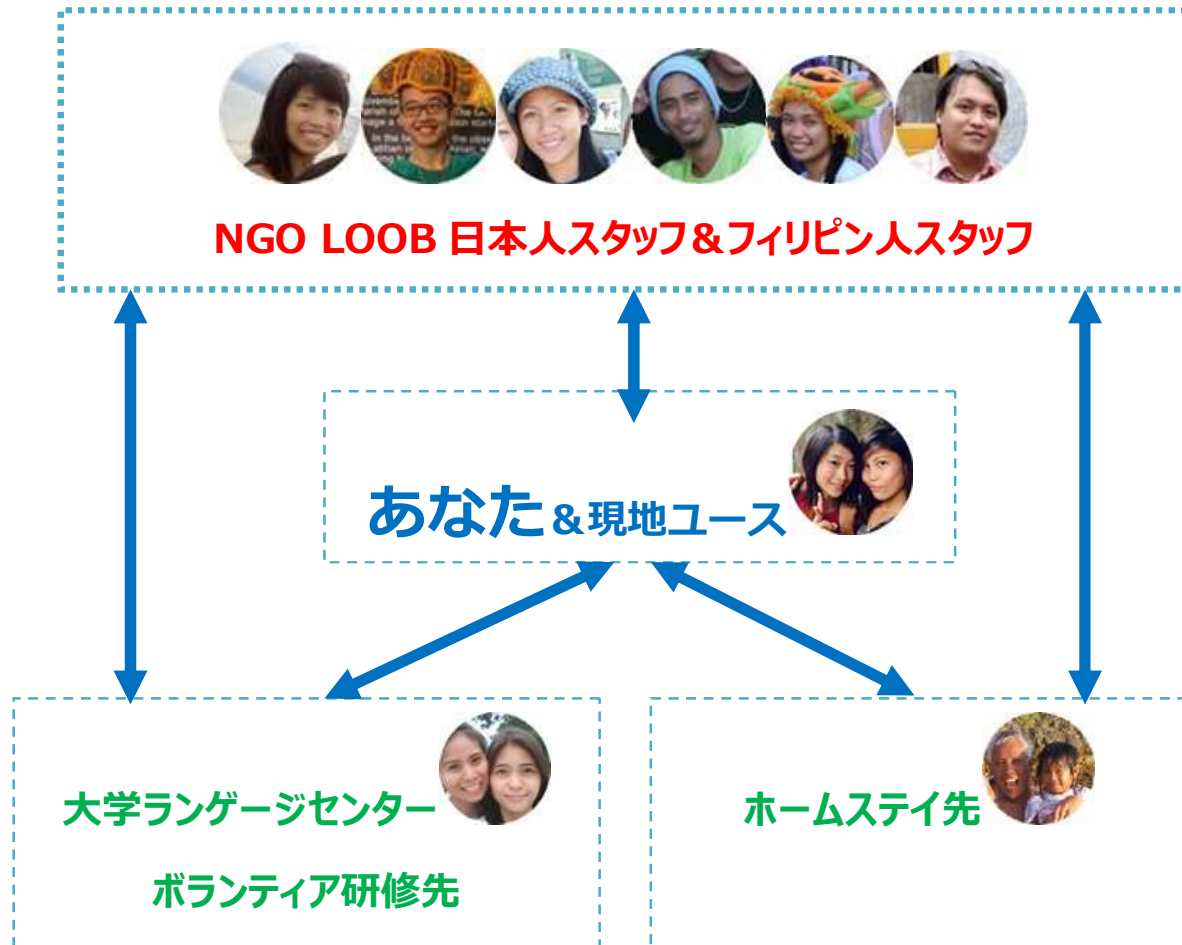
生活環境について

ホストファミリーは、LOOBの支援先コミュニティの方々やスタッフの親戚・知人のご家庭となります。受け入れてくれるご家庭は決して富裕ではありませんので、生活環境（特に、お風呂やトイレ）は日本と違うことを事前にご了承ください。ファミリーは、基本的に保護者とお子様がいるご家庭となりますが、具体的な人数などは現地で発表されます。日本人の参加者1～2名とフィリピン人ユースメンバー1名でステイさせていただきます。男女ミックスにはなりません。

バディ制度について

バディとなるフィリピン人ユースメンバーは、皆さまと寝食を共に、ホームステイに同行します。毎日の研修やアクティビティへの参加も彼らがそれぞれ送迎・同行します。参加者が一人で行動することはありませんのでご安心下さい。

安心の 24 時間サポート体制



-お知らせ-



現地ボランティア
スタッフ募集!

ESAP にされた後に、スタッフとして活動した方も募集中!
詳しくはインターン&ボランティアスタッフのページ
をご覧ください。

<http://www.loobinc.com/volstaff01.html>

ESAP プログラム申し込み方法

STEP 1 案内書

この案内書をお読みください。



締切りはいつ？

参加希望日の3週間前までです。定員になり次第、締め切ります。

定員に達しない場合は、チケットが取れる限り、受付けますので、ご相談下さい。

STEP 2 お申込み

ESAP ページにあるフォームからお申込み！

http://www.loobinc.com/form_esap.html

STEP 3 お振込み

申込みを受理しましたらメールでご連絡いたします。

約1週間後に下記口座に申込金 13,000 円をお振込みいただいて、**正式な申込み**となります。参加費から 13,000 円を引いた金額を、現地オリエンテーションの際にお支払いください。(円払いでおつりのないようお願いします)

振込先【ゆうちょ銀行から振込む場合】

ゆうちょ銀行

口座番号：(記号) 10100 (番号) 78764681

口座名義：トクヒ) ロオブ ジャパン

振込先【ゆうちょ銀行以外から振込む場合】

ゆうちょ銀行

店名 〇一八 店 (ゼロイチハチ店)

店番 018 普通預金

口座番号：7876468

口座名義：トクヒ) ロオブ ジャパン

STEP 4 航空券

日本⇄マニラ⇄イロイロの往復航空券をご手配して下さい。LOOB が推奨する便はメールのお返事でご案内しますのでご確認下さい。

STEP 5 渡航準備

最後に、フィリピン事務局から渡航案内書 & 持ち物表をメールします。参加者決定者の Facebook の ESAP グループも参考にして下さい。

<http://www.facebook.com/groups/459451807418389/>

大学での英語研修&ソーシャルアクション研修費

日程	参加費	基本内容	宿泊
忙しい人のための 5泊6日	63,000円	マンツーマン英語研修 (12時間) NGO活動 (4.5時間)	LOOBハウス2泊 ホームステイ3泊
7泊8日	68,000円	マンツーマン英語研修 (16時間) NGO活動 (7.5時間)	LOOBハウス2泊 ホームステイ5泊
1ターム お勧め! 9泊10日	73,000円	マンツーマン英語研修 (20時間) NGO活動 (10時間)	LOOBハウス4泊 ホームステイ5泊
2ターム 15泊16日	93,000円	マンツーマン英語研修 (40時間) NGO活動 (20時間)	LOOBハウス10泊 ホームステイ5泊
3ターム 21泊22日	113,000円	マンツーマン英語研修 (60時間) NGO活動 (20時間)	LOOBハウス16泊 ホームステイ5泊

NGOでフィリピン文化研修&ソーシャルアクション研修費

日程	参加費	基本内容	宿泊
忙しい人のための 5泊6日	62,000円	文化研修 (9時間) NGO活動 (7.5時間)	LOOBハウス2泊 ホームステイ3泊
7泊8日	67,000円	文化研修 (12時間) NGO活動 (12時間)	LOOBハウス2泊 ホームステイ5泊
1ターム お勧め! 9泊10日	72,000円	文化研修 (15時間) NGO活動 (15時間)	LOOBハウス4泊 ホームステイ5泊
2ターム 15泊16日	92,000円	マンツーマン英語研修 (30時間) NGO活動 (30時間)	LOOBハウス10泊 ホームステイ5泊
3ターム 21泊22日	112,000円	マンツーマン英語研修 (45時間) NGO活動 (30時間)	LOOBハウス16泊 ホームステイ5泊

【参加費に含まれるもの】

- ・イロイロ空港出迎え
- ・現地オリエンテーション
- ・マンツーマン英語研修
- ・ホームステイなど現地宿泊費
- ・食事 (朝夕1日2食)
- ・ボランティア活動にかかる諸経費 (2タームまで)
- ・申込金 (10,000円)
- ・LOOB賛助会員費 (3,000円)

【参加費に含まれないもの】

- ・日本～マニラ～イロイロ往復航空券 (フィリピン航空で7万円前後)
- ・海外旅行保険 (必ず加入して下さい)
- 現地で必要なお金↓
- ・特別就学許可 SSP費用 (約13,000円) *大学での英語研修のみ
- ・交通費 (1日約50円)
- ・昼食代 (1日約300円)
- ・オプション旅行 (2,000円前後、自由参加)
- (30日以内の滞在はビザ必要なし)



トビタテ留学 JAPAN!での参加を検討している方へ。

高校生の4週間以上も受け入れ可能です。(追加研修費20,000円/週)。大学生の方で4週間以上希望される場合は、ESAPを終了した後に、インターンシップに参加することができます(案内書は別途ダウンロードして下さい)

Key Points

パスポート・ビザ・渡航について

- **パスポート** パスポートの有効期限は入国時 6 ヶ月 + 滞在日数以上が必要です。
- **ビザ** 滞在が 29 日以内ならビザは必要なし。30 日以上の方はイロイロ市入国管理局でビザを取得できます。ただし 30 日以内の帰国チケットが必要です。
- **渡航について** イロイロに入る日は、基本的に毎月第 1 土曜日ですが、それ以外にも受け入れ可能ですので、まずご相談下さい。
- **航空券** 日本⇄マニラ⇄イロイロの往復航空券を各自手配して下さい。推奨便以外を利用したい方はお気軽にご相談下さい。フィリピンへの入国には必ず復路のチケットが必要です、ご注意ください。(チケット手配に不慣れな方には LOOB がアシスト可能です。まずご自分でできるだけ調べてから、ご相談下さいネ！)

【キャンセル・ポリシー】

正式なお申込み後にキャンセルされる場合は、申込金と会費（13,000 円）以外の全額を返金いたします。現地に入ってから日程を短縮される場合、参加費はご返金はできませんのであらかじめご了承下さい。

－お知らせ－

【よくあるご質問】 <http://www.loobinc.com/faq.html>

【参加者の声】 <http://www.loobinc.com/eng03.html>

【Twitter で毎日投稿しています】 <https://twitter.com/loobinc>

【FB で現地の活動をチェック！】

<https://www.facebook.com/pages/NGO-LOOB-Official/289830787698314>

LOOBプログラム参加者 持ち物チェック表 (2018年版)

カバン		バックパックまたは中くらいスーツケース 預ける荷物は_____キロ以内に、手荷物は_____キロ以内に。
貴重品	1. パスポート	パスポートはコピーを1枚、ご持参下さい。
	2. 国際航空券	1~5は貴重品袋(一つにまとめて) LOOB シェアハウスのロッカーで管理して下さい。
	3. 財布(現金)	(*持参するお金は、1万円札1枚より、1,000円10枚にしよう! 両替の融通がききます)
	4. 海外旅行保険証	
洗面具	洗顔/お風呂セット	シャンプー、石鹸、洗剤などは現地でするのがお得です。
	バスタオル/タオル	大1、小2くらい
衣類	帽子・サングラス	日焼け、熱中症対策に、帽子は必ずお持ち下さい。
	Tシャツ	英語研修中はTシャツ、ジーンズや短パンのラフな格好でOK。
	長ズボン/短パン	LOOB Tシャツも600円で販売中。
	寝る服	パジャマより、部屋着などリラックスできる服。
	靴下	汚くなっても良い靴下を1足持ってきてください。
	長袖	1枚。飛行機内は激寒です(> <)。パーカーや薄めの長袖服。
	クロックス/サンダル	学校も、ホームステイ中もクロックス系が便利です。
その他 & あると便利グッズ	折り畳み傘/レインコート	6~12月の雨季は、折り畳み傘とレインコート必須でお願いします。1~5月は乾期なので、日傘があると便利です。
	水着	プールに行くチャンスがあるかも? 海ならTシャツでOK。
勉強	筆記用具	ノート&ペン
	電子辞書	電子辞書があると便利です。
その他 & あると便利グッズ	日焼け止め	焼けたくない人は日焼け止め
	虫除け	虫除けクリームやスプレーは必要です。現地でも買えます。
	お土産/日本食/ネタ	現地の方に記念になる小さなものがあると喜ばれます。大人数に少しずつ配れるもの、話のネタになるもの。
	カメラ/iPhod など	電子機器は、110~240Vと書いてあれば変圧器なしでOK!
	携帯用トイレトーパー	ホームステイ先に1ロール支給しますが、それ以外の場所になるので、一人1ロールご持参下さい。
	ビニール袋	濡れた服などを入れるのに、数枚があると便利。
	ハンガーなど	洗濯ばさみ付きハンガーがあると便利かも☆
海で遊べるもの	ゴーグル、スノーケルとか?	
ノートパソコン	持参OKです。Wifiが使える環境も多いです。	

Join us now &
Let's Take Action!



ソーシャルアクションを成功させる参加者心得

渡航前： 強いモチベーションを持つ

「英語を伸ばしたい!」「フィリピンを知りたい!」「日本で経験できないことがしたい!」

まずこのような能動的な気持ちでフィリピンに来てください。プログラムは LOOB メンバーと参加者が共同で作っていきます。自らの意思で参加し、何をすべきかを考え、すべて自分の責任が伴います。ESAP は参加者の率先した行動と強いモチベーションによって成功します。

現地で： 学びたい気持ちを実行に移す

- ・開かれた心で積極的に交流しよう。
- ・様々な年齢、様々な職業の人々からいろいろなことを学ぼう。
- ・文化の違いを楽しもう。

特にホームステイではお風呂や食べ物や交流の仕方など、多くの部分で実際に葛藤が起きるかもしれません。フィリピンでの生活は日本ではありえない、新鮮なことばかりです。文化の違いは新しいことを学ぶ機会なので、周囲の環境から積極的に学ぶ努力をしましょう。

帰国後： 伝えようとする積極性を持つ

まずは回りの人に自分が見聞きしたことを伝えていこう。

異国での体験や感動を、人に話していくのは簡単な作業ではありません。自分の経験をさらに深めていく手段として、フィリピンでの体験を家族やお友達に話していきましょう。